

愛知県損害保険防犯対策協議会総会を開催

～愛知県警察本部交通部交通捜査課・安城警察署・西尾警察署に感謝状を贈呈～

日本損害保険協会中部支部(委員長:川杉 朋弘・東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員)は、10月30日(水)14時からKKRホテル名古屋で、第44回愛知県損害保険防犯対策協議会総会を開催し、来賓・顧問・会員など47名の出席がありました。

開会に際し、同協議会の川杉会長(協議会会長は中部支部委員長が兼務)から、日頃からの関係各位の連携・協力を謝辞を伝えるとともに、「昨今、保険金詐欺事件等の手口が巧妙化しており、悪質な住宅修理業者やロードサービス業者などの悪質業者とのトラブルや不正請求が後を絶たない。今後も愛知県警察本部との連携を密にして、犯罪の予防と損害保険事業の健全な発展を図っていきたい。」との挨拶がありました。

引き続き、来賓の愛知県警察本部刑事部組織犯罪対策局 金田 力 組織犯罪対策局長からは、「暴力団員・構成数は年々減少しているが、SNSなどを通じて緩く結びつき、離合集散を繰り返しながら犯罪行為に及ぶ集団「匿名・流動型犯罪グループ」による特殊詐欺や強盗が多発しており、治安対策上の脅威となっている。

「匿名・流動型犯罪グループ」からの不正請求を防ぐには、迅速な対応が不可欠であり、これまで以上に警察との情報共有・連携強化をお願いしたい。」とご挨拶があったほか、公益財団法人愛知県暴力追放運動推進センター 館 喜代孝 専務理事および愛知県弁護士会 影山 智也 副会長からもご挨拶がありました。

その後、協議会委員等から、この2023年度の活動報告および2024年度の活動報告案について説明があり、拍手を以て承認されました。

次に、今年発生した偽装事故による保険金搾取未遂事案2件について、迅速な捜査により検挙いただいたとして、川杉会長から愛知県警察本部交通部 志治交通捜査課長・安城警察署 平山交通課長代理・西尾警察署 塩原交通課長に対し、感謝状が贈呈されました。

そして、あらゆる暴力や不当不正請求の排除をすることについて、決議文を全員で唱和しました。

続いて、愛知県警察本部刑事部組織犯罪対策局捜査第四課 伊藤 博康 課長補佐の「最近の暴力団情勢について」と題した講演では、暴力団などの反社会的勢力の現状と対策について説明がありました。

当支部は、今後も引き続き、愛知県警察本部等と連携して、保険犯罪や不正請求の防止に向けて取り組んでまいります。

<第44回愛知県損害保険防犯対策協議会総会 式次第>

1. 会長挨拶
2. 来賓挨拶
3. 来賓紹介
4. 議事
5. 感謝状贈呈
6. 決議文採択

<第44回愛知県損害保険防犯対策協議会総会 特別講演>

- ・テーマ 「最近の暴力団情勢について」
- ・講師 愛知県警察本部刑事部組織犯罪対策局捜査第四課 伊藤 博康 課長補佐



会長挨拶：川杉会長



来賓挨拶：金田組織犯罪対策局長



感謝状の贈呈（左：川杉会長、右奥から志治交通捜査課長、平山交通課長代理、塩原交通課長）



感謝状贈呈に係る集合写真（左から、川杉会長、志治交通捜査課長、平山交通課長代理、塩原交通課長）



伊藤課長補佐による講演